

あなたが  
今、一番注目している「コト」は？

回答数 38票

\*対象：県内和紙生産者(手すき、機械すき)

\*1人あたり第2希望まで回答可

●：第1希望 ●：第2希望

原料づくり

2nd

9票



国産原料の確保



1票



原料生産の効率化



担い手づくり

1st

12票



後継者育成



2票



重要無形文化財



付加価値づくり

3rd

5票



新商品開発



3rd

5票



見本市・商談会

(国内)

(両方)

(海外)



4票



土佐和紙のPR



# R6土佐和紙生産量調査\_報告

## 原料づくり

2nd

9 票



国産原料の確保



手すき  
機械すき

・このままでは、将来紙漉き自体ができなくなると危惧している。



手すき  
機械すき

・取引先の農家さんがどんどん辞めている。（今年も数軒辞めた）



手すき

・自家栽培の農地を広げる予定。



手すき

・楮の株が古くなっており、質が悪くなっている可能性あり？

1 票



原料生産の効率化



手すき

・取引先の農家さんのへぐる方が高齢化で減っている。



機械すき

・福祉事業所にへぐりを依頼しているが、まだ、へぐり作業を受入れる余力があるかもしれない。

# R6土佐和紙生産量調査\_報告

## 担い手づくり

1st

12票



後継者育成

(後継者)



手すき

・いの町の貸し出し用の用具を研修用として使用できるのでは？  
仕事道具としては使用が難しいが、研修用であれば十分できると思う  
\*サイズも2×3判程度（少し修理が必要かも？）



機械すき

・20代の従業員を確保したい。育成には、最低でも5年はかかる。  
（現在は、各工程を1人で回している状態 \*30~40代の従業員）

(用具、設備)



手すき

・工芸村では、現在、5名が使用しているが、これ以上増えると利用にくい。  
→自宅工房に戻りたいが、修繕が必要で、補助制度がないと困難



機械すき

・抄紙機等は老朽化しているが、買い換える場合、費用が高額（1億円以上？）で  
負担が大きい。



機械すき

・絹紗の作り手がない。  
（典具帖紙などの薄紙、コピー用紙など表面をまっさらに仕上げる（簾跡を消す）際に必要）  
\*化繊製の紗を代用しているが、紗自体が波打ち、使い勝手×

2票



重要無形文化財



手すき

・絹紗が手に入らない。



手すき

・あえてユネスコに登録しないという選択も有りなのでは。  
土佐和紙は、たくさん種類があることが特徴であり、それをPRする意味で  
「ユネスコ目指さない宣言」をするのも面白い！  
（登録されている他産地の雰囲気も△？）



手すき

・ユネスコについて、例えば「和食」のように、和紙も産地では指定するの  
でなく、日本で「和紙」として指定できないか。

# R6土佐和紙生産量調査\_報告

## 付加価値づくり

3rd

5 票



新商品開発



手すき

・和紙づくりの体験キットを製作できないか。



手すき

・商品ラインナップを増やしたい。



機械すき

・商品数を増やして見本市、展示会の商談に繋げたい。

(国内)



機械すき

・都心部を中心に自社製品の販路を拡大したい。

3rd

5 票



見本市・商談会

(海外)



手すき

・興味はあるが、自分では、どうやって販路に繋げるか分からない。



機械すき

・(海外を)新たな販路として期待しているが、渡航費、言語などのハードルが高い。現地の方に来ていただく or 現地でのテストマーケティングなどであれば興味あり。



機械すき

・自社製品の国内の需要が頭打ちになってきている。

4 票



土佐和紙のPR



手すき

・原紙をPRするだけでなく、消費者にどうやって使ってもらえるか(シーンなど)知ってもらうことが大切。商品開発と並行してPRを行えると良い  
・土佐和紙んのPRイベントを開催したいが、財政面で補助制度がないと難しい。



機械すき

・オーベルジュ土佐山のように、県内の色々な場所などで和紙が使われるように努力したいし、支援をして欲しい。  
・県内のスポーツ大会等での表彰状、認定証など、行政で取り組める範囲で和紙を使用する機会を増やして欲しい(基礎需要の創出)